

自立活動だより

紀北支援学校自立活動部

令和4年10月発行

10月の自立活動だよりは、セクション3からのお届けです。

セクション3は自立活動の『人間関係の形成』『コミュニケーション』の2つの区分を中心に学習を進めています。『人間関係の形成』は人との関わりの中で人に関心を持つことや、自分や他人の感情の理解、自己理解と行動の調整や集団への参加の基礎など、きまりやルールを知ることを目的としています。また、『コミュニケーション』はコミュニケーションの基礎として、表情の表出や身振り手振り、指さしなどでやりとりすることや、言葉の理解、声を出すための発声や口の動き、発音から言葉の表出を促します。また、物の名前や動作・大きさ、色・形などを表す言葉を増やし、文を表現・作成します。その他、コミュニケーションの手段として、具体物や絵カード、サインやコミュニケーション機器を活用して自分の意思を伝えたりするなどがあります。

今回の自立活動だよりは、セクション3で使っている教材で、自宅でも楽しく取り組めるようなゲームを紹介したいと思います。

「トーキングゲーム」(カードゲーム)

カードを引いて、書かれたお題に沿って自分のことを話すゲームです。勝ち負けはありません。「相手の話を聞く」「心を開いて自分の気持ちを伝える」ためのツールとして使われていた物をアレンジしたものだそうです。

「今朝食べたものは何ですか」から「タイムマシーンに乗るならどの時代にいきたい？」などの大人でも考え込んでしまうお題が用意されています(授業で使うときは、子どもに合わせて選んでいます)。お話をすることの他にも「順番を守る」「相手が終わるまでは静かに聞く」など「話をするときのルール」を守りながらお題をきっかけにいろいろな楽しい話がでることもあります。心を開いたコミュニケーションの心地よさに気付けるのがこのゲーム最大の効果だそうです。

小学部のAさんの授業の時の話です。

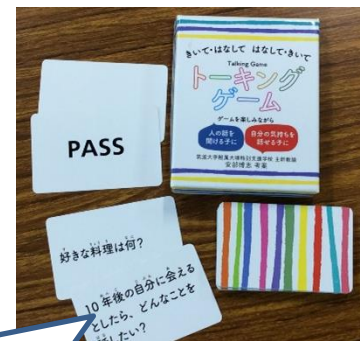
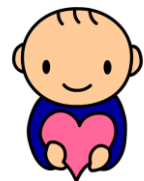
Aさんと二人でゲームしていると『「さみしいな」と感じるとのは、どんな時?』というお題が出ました。担当でもさっとこの答えが思いつきません。(難しいお題を選んでしまったかな…)と思いましたが、Aさんはこう答えました。

Aさん「冬。」

担当「冬って、どんな気持ち?」

Aさん「ママがいない気持ちになる。」

胸の内のいろんな気持ちを言葉で聞けたらよいなあと思いながら始めましたが、自分なりのこんな言葉で聞くことができました。



★大切にしていること★

自分の気持ちを、自分なりの言葉で表現する。
簡単なルールを相手とやりとりしながら守って楽しむ。

白紙のカードも入っているので、オリジナルの質問でやってみてはいかがでしょうか?

AAC(拡大代替コミュニケーション)のためのアプリの紹介

これまでも、AACとしてコミュニケーション機器が学校でも使われてきました。音声の録音再生スイッチ・ボード等がなじみ深いところです。

近年は、スマートフォンやタブレットがずいぶん普及してきました。AACもこれらの機器でアプリとして使うことができたり、タッチやスイッチコントロールなどのアクセシビリティが搭載されたりしてきていたりして、使いやすくなっています。機器かタブレット、本人の使い勝手の良い方を選んでいけたらと思っています。

タブレットにはたくさんのアプリが入っていることが多いですが、「タブレットといえば〇〇の時」というふうの一つの目的で使う方がいい場合もあります。セクション3では、コミュニケーションのためにタブレットを使うので、必要外のアプリや機能はオフにしています。

★大切にしていること★

相手に伝わる面白さ・楽しさを知り、自分から発信しようとする気持ちを育てる。

いくつかの言葉を組み合わせることで、相手により詳しく伝える。

「伝えたい!と思ったその時に!」の場面にさりげなく。

「DropTap」ドロップタップ (有料)

簡単に言うと「タブレット上に再生スイッチを作れる」アプリです。並べて文章として再生することもできます。自分の声でも録音できます。

《特徴》

- ・イラストを選ぶだけで文章が作れる。
- ・一文字ずつ打ち込まなくてもいい。
- ・イラスト以外に写真、文字でもできる。
- ・音声で確認できる。

*今のところ、スマホには入りません。



「えにつき」(無料)

写真、文字を入れられます。

打った言葉が残るので、文字と音声で確認しながら文を作ることができ、一緒に相手と作りながら、気持ちも共有しやすいです。

《特徴》

- ・打った文字が消えない。
- ・「読み上げ」して音声で確認できる。
- ・書かなくても思い出を簡単に残せる。
- ・写真が入るので、俄然やる気になる。
- ・句読点が打てるので、読み上げられた言葉がわかりやすい。

